



夢へのかけはし

学校通信 文責 工

努力するから希望が湧く 希望が湧くから努力する

それぞれが過ごした暑(熱)い夏を乗り越え、2学期がスタートしました。代表して5名の生徒が2学期への決意を述べました。挑戦したいこと、努力したいこと等、具体的に伝えてくれました。希望が湧いてくる力強い発表でした。

自分の将来や夢を切り開くため将来につながる大切な授業(時間)への意識を変える。日常生活においても周りに目を向け頼りにされる存在でありたい。
(名越さん)

1学期よりも良い毎日にする。先取りあいさつや習い事に対するこだわりを持った取組、合唱コンクールに向け自信をつけるために一生懸命に練習する。
(竹田さん)

夏休み中は勉強を頑張り、計画性が高まった。部活動では励まし合える仲間が力になった。継続力・計画性・絆を大切に過ごしていく。
(芹川さん)

生徒会スローガン「つなぐ」を意識していきたい。自分の意見をしっかりと発信し、自ら行動することで、よりよい山鹿中にしていこう。
(田中さん)

2学期は、目標に向け、積極性を持って行動していきたい。また、提出すべき課題に対しても時間に余裕を持って取り組み、丁寧に進めていく。
(中原さん)

赤ちゃんのときは白 誰でも白 どんな人でも白 からだや心がそだっていくのといっしょに その白を 美しく染めていく 染め上げていく

毎朝 目がさめたら きょうも一日 ウソのない生活をおくりたいと祈る 夜 眠るときに ふりかえって その通りだったら ありがとうとつぶやく

ひとにはやさしく 自分にはきびしく これをつづけると白はすばらしい色になる ひとをいたわり 自分をきたえるこれが重なると 輝きのある色になる

なにもかも忘れて ひとのために働く 汗はキモチよく蒸発し くだびれも よろこびとなる こんな日のひぐれには 母の言葉が 耳にすきとおる 父の顔が目の中で ゴムマリみたいにはずむ

生まれてきたからには よき方向へすすめ からだや心を大きくするには よき道をえらべ 横道はごめんだ おことわりだ いそがずに ちゃくちゃくと 自分で自分を 美しく より美しく 染め上げてください

詩人サトウハチローさんの作品の一つです。今、生徒の皆さんは何色に染まっているだろうか。何色に染めていきたいか。そして、その色は輝いているだろうか。中学校の3年間は、多くの「人」や「こと」等と出会い、心が動かされ、どんどん色に変化していく時期だと思えます。「自分は、〇〇な色に染めていきたい」との思いを持って、「自分が」自分色に染め上げていくしかないのです。努力し挑戦を重ね、自分づくりにチャレンジしてほしい。自分で自分を美しく、より美しく染め上げる2学期になることを期待し、保護者の皆さんとともに応援していきます。



【山鹿中学校HP】

山鹿灯籠まつりボランティア、山鹿灯籠踊りに参加、協力してくれた生徒のみさんさん、ありがとうございました。